

問1 種子が発芽するために、必ず必要となるものはどれですか。

問2 インゲンマメやトウモロコシなどの種子にふくまれている、発芽や成長のために使われる主な養分は何ですか。

問3 植物に肥料をあたえて育てたとき、肥料をあたえずに育てたときと比べて、葉の数はどのようになりますか。

問4 植物の種子が芽を出すことを何といいますか。

問5 種子の中にあり、成長すると植物の根、^{くき}茎、葉になる部分を何といいますか。

問6 種子に水と空気を^{あたえ}与えても、^{れいぞうこ}冷蔵庫の中のように冷たすぎる場所に置いておくと芽が出ないことがあります。これは、発芽に必要ななどの条件が足りないからですか。

問7 種子から新しい芽が出てくることを何といいますか。

問8 生き物が生きていくために必要な養分の1つで、米やパン、ジャガイモなどに多くふくまれているものは何ですか。

問9 インゲンマメなどの種子が発芽するとき、光は必要ですか。

問10 植物が元気に大きく育つために、土の中から取り入れる、成長を助ける栄養となるものは何ですか。

問11 種子が発芽して根やくき、葉が育つにつれて、種子の中にあるでんぷんの量はどのように変化しますか。

問12 植物にあたえることで、葉の数を多くし、あたえないときよりもよく成長させるものは何ですか。

問13 植物が元気に育つために、どうしても必要なものは何ですか。

問14 種子にふくまれるでんぷんは、植物が発芽してしばらく成長すると、どのようになりますか。

問15 インゲンマメなどの発芽前の種子の中に、豊富にふくまれている養分は何ですか。

問16 植物が「発芽」したといえるのは、種子がどのような状態になったときですか。

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 水	種子が発芽するためには、水が必要です。土や肥料は発芽したあとの成長には使われますが、発芽するためには必要ありません。
問2	答え デンプン	インゲンマメやトウモロコシなどの種子には、発芽や成長のための主な養分としてデンプンがふくまれています。
問3	答え 肥料をあたえないときよりも、葉の数が多くなる。	植物に肥料をあたえると、葉の数が多くなり、あたえないときよりもよく成長します。
問4	答え 発芽	植物の種子が芽を出すことを「発芽」といいます。
問5	答え 根・くき・葉になる部分	種子の中であって、発芽したあとに成長して植物の根、 ^{くき} 茎、葉になる部分のことです。
問6	答え 適当な温度	種子が発芽するためには、水と空気のほかに「適当な温度」が必要です。冷たすぎる場所では温度が足りないため、芽が出ません。
問7	答え 発芽	種子から芽が出ることを「発芽」といいます。
問8	答え でんぷん	でんぷんは、生き物に必要な養分の1つで、米やパン、ジャガイモなどに多くふくまれています。
問9	答え 必要ない	種子が発芽するために、光は必要ありません。水や空気、適した温度があれば、光がなくても発芽することができます。
問10	答え 肥料（養分）	植物が大きくなるためには、日光や水のほかに、土の中にある肥料（養分）が必要です。
問11	答え 発芽や成長のために使われて少なくなる。	種子の中のでんぷんは、発芽して根・くき・葉が育つにつれて、発芽や成長のために使われて少なくなります。
問12	答え 肥料	植物に肥料をあたえると、葉の数が多くなり、肥料をあたえないときよりもよく成長します。
問13	答え 日光	植物が育つためには日光が必要です。日光が当たらないと育たなくなってしまいます。
問14	答え 成長のための養分として使われて、なくなっていく。	でんぷんは発芽やその後の成長のための養分として使われるため、植物が成長するにつれて使われて減っていきます。
問15	答え でんぷん	発芽前の種子には、発芽するためのエネルギーとなる「でんぷん」などの養分が豊富にふくまれています。
問16	答え 種子から新しい芽が出たとき	発芽とは、植物の種子から新しい芽が出ることをいいます。